



第2回 月夜の幻燈会

雪わたり

今夜は美しい天気です。お月様はまるで真珠のお皿です。
お星さまは野原の露がキラキラ固まったようです。さて
只今から幻燈会をやります。みなさんは瞬やくしゃみを
しないで目をまんまろに開いて見ていて下さい。

日時 2010年 **5月9日(日)** 午後7時頃～7時40分 (予定)

場所 **小平市立中央公園 雑木林** (小平市津田町1-1 市民総合体育館東側) **入場無料** (投げ銭歓迎!)

※雨天の場合は小川公民館ホールにて、午後7時30分～8時10分開催予定 (※雨天のみ先着70名)。

作：宮澤賢治 画：小林敏也

朗読：鍵本景子 笛：植松葉子 パーカッション：入野智江

◆賛同人募集！

幻燈会の運営を支えてくださる賛同人を募集します(賛同金：一口500円)。

当日、もしくは事前に、スタッフにお渡し下さい。賛同人のお名前は会場の林に貼り出しますので、お名前を公開してよいかどうかお知らせ下さい。

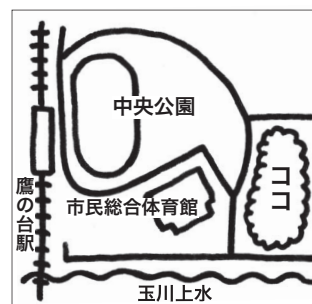
◆脚力大募集！

今回も自転車発電します。(※詳細は裏面)

共催：どんぐりの会 <http://plaza.rakuten.co.jp/338kangaerukai/>

小平プレーパーク準備委員会 <http://plaza.rakuten.co.jp/kodairaplaypark/>

協力：ユーエンジニアリング(株) リキトライバル



昨年9月に開催した「月夜の幻燈会 vol.1 オッベルと象」には、悪天候の中、200人以上の方がお集まりくださいました。地域のみなさんにご協力いただき、この企画を実現できたことに感謝しています。頭上にぼっかりと夜空が浮かぶ林の中で、赤ちゃんからお年寄りまで多くの方と共有した幻燈会の時間が忘れられず、もう一度やろう、と準備をすすめてきました。

中央公園でこいだらグリーンフェスティバルが開催される5月9日(日)の夜、第2回の月夜の幻燈会を開催します。市民の方に愛されるこの林で、身近に親しまれる幻燈会にしたいと思っています。どうぞお誘い合わせて、おでかけください。

この日、午前10時～午後5時までの間、林では、プレーパークが開かれます。子どもも大人ものんびり

自由に遊ぶ中で、自転車発電機で幻燈会のための電力を発電します(午前11時～)。自転車をこいで下さる方、自転車発電に関心がある方、林にお集まりください。また、午後3時から、歌とリズムのコンサート(出演:おちょこ、muppy)を開きます。ぜひ、この空間をゆっくり楽しむつもりでおでかけください。

●ブルーシートと椅子席を準備します。それ以外は立ち見となりますが、ご了承ください。各自でシートや椅子をご持参くださっても結構です。

●座布団やひざかけなどの防寒対策をお願いします。

●帰り道は真っ暗です。灯りをお持ち下さい。

●お車でのご来場はご遠慮ください。

●ゴミは各自でお持ち帰りください。

出演者プロフィール

■小林敏也(こばやしとしや)

1947年 静岡県焼津市生まれ。

1970年 東京芸術大学工芸科卒業。

イラストレーションとデザインをする。

文字と絵、紙と印刷にこだわりながら、青梅にアナログスタジオ山猫あとろ糸を営む。

画本宮澤賢治シリーズ(パロル舎刊)は、現在十五冊目を数えた。

また、その原画をスライドフィルムで撮影して再構成し、いろんな人に朗読してもらうというゼイタクを楽しんでいるが、今回はデジタル方式で試みた。

■鍵本景子(かぎもとけいこ)

幼少の頃より、お話の世界の人物になるのが好きな傾向が強く、それが興じ10代より俳優としてテレビドラマ等の登場人物になる。

近年は聴く人それぞれの中に自由な世界が広がる朗読者になることを夢見ている。

■植松葉子(うえまつようこ)

京都市生まれ。国立音楽大学卒業、東京芸術大学邦楽科別科修了。2005年まで江戸里神楽若山社中の囃子方として活動する。

現在は横笛演奏者として打楽器アンサンブル・語り・舞・琵琶など様々なジャンルの人々と共演している。ホームページ <http://www.yaemon.jp/yoko-fue/>

■入野智江(いりのともえ)

劇団横浜ボートシアターで楽士、役者を経験。

1994年より南インド・ケーララ州をたびたび訪れ、サンスクリット古典劇の研鑽に励む。インドと日本を中心に公演活動を行う。バンブーオーケストラ・ジャパンを経て、2008年東京楽竹団の設立に参加、竹楽器による音楽活動を行う。

日本では数少ない南インド打楽器の演奏家としても活動中。演劇・舞踊等の音楽を多く手がけ、後進の指導にも力を注いでいる。

ホームページ <http://www1.parkcity.ne.jp/abhinaya/>

